

# ～スクールカウンセラーからのお知らせ～

スクールカウンセラー（SC） 今野

こんにちは！スクールカウンセラーの今野です。寒いが続いていますね。

今日は、子どもに対する声かけについて考えてみたいと思います。

## 「ちょっと」・「いつでも」・「なんでも」



お子さんに対して「わからないことがあったら、いつでも言ってね」などと言うことはありませんか。普段何気なくつかっている言葉ですが、実は、お子さんにあまり伝わっていないことがあります。

たとえば・・・

「今忙しいからちょっと待っててね」

→「ちょっと」がどのくらいか見当がつかず、見通しが持てなくて、くずれてしまうことがあります。「この洗濯が終わったら必ず聞くからね」「楽しそうなお話だからちゃんと聞きたいな」などと、見通しが持てる声かけや、待っていることを納得できる声かけをすると待ちやすくなったりします。

「わからないことがあったらいつでも聞いてね」「なんでも言ってね」

→「いつでも」だと、いつ聞きにいけばよいのかイメージが持ちづらい

→「なんでも」だと、なにを聞いたらよいのかわからない

（いつ聞いてよいかかわからないし、そもそもなにがわからないかわからないので、結局聞かないまま終わり、その場をやり過ごすことに・・・。）

「水曜日の〇時よりあとなら時間があるよ」などと時間がとれる目安を示したり、どの部分がわからないのか一緒に振り返ったりしつつ、ていねいに確認してあげると安心できます。

スクールカウンセラーは、月に2回ほど、原則水曜日に来校しています。お子さんのことでご心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。

